



解答

武士の登場.2

名前

- 問1 武士は、一族や家族を従えて集団を作った。このような集団を何というか。 ()
- 問2 前九年合戦・後三年合戦をしずめることで東日本に勢力を広げたのは誰か。 ()
- 問3 奥州藤原氏が平泉に建てた仏堂は何か。 ()
- 問4 11世紀頃から、武士は土地の開発を進めた。土地を開発した者は、領主に年貢を納めた。年貢を領主に納めることによって土地を開発した者は、どのような利益を得たか。 ()
- 問5 年貢として領主に納められたものは、どのようなものか。 ()
- 問6 11世紀後半には、藤原氏などの貴族の荘園が増加していた。荘園の増加をおさえ、政治改革を行った天皇は誰か。 ()
- 問7 上皇が中心となって行う政治を何というか。 ()
- 問8 上皇が寺社を厚く保護したことによって何が起こったか。 ()
- 問9 上皇が力を持つと、それに不安を持つ天皇も現れた。上皇と天皇との対立により1156年に起こった争いを何というか。 ()
- 問10 平治の乱では、平清盛と源義朝が対立した。平治の乱で勝利したのはどちらか。 ()
- 問11 平清盛が武士として初めて就いた役職は何か。 ()
- 問12 平清盛は、どこの国との貿易により財をなしたか。 ()
- 問13 平清盛は、貿易を行うために、何の整備を行ったか。 ()
- 問14 平清盛は、貿易で得た利益で、広島県廿日市市にある神社の整備を行った。この神社は、何という神社か。 ()
- 問15 平清盛は、どのようにして、朝廷の政治の実権をにぎったか。 ()
- 問16 源頼朝の弟である源義経が平氏を滅ぼした場所はどこか。 ()
- 問17 源頼朝は、どこを本拠地にしたか。 ()